

ALINCO	PS1108A
	FNFG-EN
DJ-TX80:ガイドシステム送信機 <p>（総務省技術基準適合品）</p> DJ-RX80:ガイドシステム受信機	DJ-TX80 DJ-RX80
取扱説明書	
<p>本書には基本的な操作方法を記載しています。</p> <p>一部機能については弊社ホームページにある補足説明書をご覧ください。</p>	

<p>アルインコの製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。</p> <p>本機は免許、資格不要のガイドシステム送信機（DJ-TX80）、ガイドシステム受信機（DJ-RX80）です。日本国内なら誰でも用途を問わずお使いいただけます。本機の性能を十分に発揮させるために、この取扱説明書を最後までお読みいただくようお願いいたします。アフターサービスなどについても記載していますので、この取扱説明書は必ず保管してください。また補足シートや正誤表などが入っている場合は取扱説明書と合わせて保管してください。</p>	
アルインコ株式会社 電子事業部	
支店・営業所とサービスセンター（SC） <p>東京 〒1103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3番4号 日本橋プラザビル14階 TEL.03-3278-5888</p> <p>名古屋 〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目2番24号 いちご丸の内サウスビル3階 TEL.052-212-0541</p> <p>大阪 /SC 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目4番9号 淀屋橋ダイビル13階 TEL.06-7636-2361</p> <p>福岡 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13番34号 エコービル2階 TEL.092-473-8034</p>	
アフターサービスに関するお問い合わせは	
お買い上げの販売店またはフリーダイヤル ☎️ 0120-464-007	
全国各地からでも無料でサービス窓口につながります。	
受付時間/月曜～金曜 10:00～17:00（土日祝・休業日と12:00～13:00は除きます。）	
ホームページ https://www.alinco.co.jp/ > 事業案内 > 電子事業部 をご覧ください。	
<div>Copyright Alinco,Inc.</div>	

安全上と使用上のご注意

○ 本機を正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。使用者や周囲の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、**次の内容をよく理解してから本文をお読みください。**

危険	この表示は「人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
警告	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
注意	この表示は「人が傷害を負う、または物的損害の発生が想定される内容」を示しています。

* 重傷とは、けが、やけど、感電、骨折などの傷害で入院や長期通院をしたり、後遺症が残ったりするものを指します。

* 傷害とは、治療に入院や長期通院の必要がないやけど、けが、感電などを指します。

* 物的損害とは、家屋、財産、家畜及びペットなどにかかわる拡大損害を指します。

免責事項について

●天災や人災及び弊社の責任以外の火災、本機の違法な使用、お客様または第三者が取扱説明書とはことなる使用方法で本機を使用することにより生じた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、弊社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

●本機の故障、誤動作、不具合、または停電などの外部要因にて通信などの機会を失ったために生じた純粋経済損害、また人命救助などを目的とした通信に本機を使用し通信の途絶、故障や誤動作、電池の消耗などにより人命に関わる事態が生じても弊社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

●弊社が関与していない接続機器との組合せによる誤動作や、使用中の故障・電波環境などから通信や受信できなかったことで発生した逸失利益に対する責はご容赦ください。

■ 共通(本機/別売 充電器/別売 ACアダプター)

△危険

- **次の事項を守らないと、火災、発熱、感電、けが、故障の原因になります。**
 - 指定以外の機器、充電機を充電しないでください。
 - 指定以外の充電器を使用しないでください。
 - 指定以外のACアダプターを接続しないでください。
- **引火性ガスが発生する場所では使用しないでください。**

爆発、火災、感電、故障の原因になります。本機は防爆仕様ではありません。
- **直射日光があたる場所、空調機や火の近くなど、温度が高くなる場所には絶対におか**

ないでください。

破裂、火災、故障の原因になります。真冬でも閉め切った車内や窓際は日光があたると本機の表面は電池の破裂につながる温度まで上昇します。エアコン暖房程度の温風でも連続して当たっていると高温になります。

○ **雷が降り出したら、屋外での使用時は直ちに屋内、車内など安全な場所に避難、充電器をご使用の場合はAC アダプターを ACコンセントから抜いてください。**

感電、火災、故障の原因となります。

△警告

- **分解、改造しないでください。**

火災、感電、故障の原因になります。また技適品の分解は法律上、禁じられています。
- **万一、発煙、臭異、異音などの異常がある場合は、使用しないでください。**

継続してお使いになると、火災、感電、故障の原因になります。電池を取り外し、充電器をご使用の場合はACアダプターをACコンセントから抜き煙が出なくなっことを確認してから、お買い上げの販売店、または、弊社サービスセンターにご連絡ください。
- **小さいお子様やペットの手が届かない場所で使用、保管してください。**

感電やけがの原因になります。
- **電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。**

電源コードが破損し、火災・感電・やけど・けがの原因になります。

△注意

- **ぐらついた台の上や傾いた所などの不安定な場所、振動の多い場所には置かないでください。**

落ちたり、倒れたりして、火災、けが、故障の原因となることがあります。
- **清掃するときは、洗剤や有機溶剤（ベンジン、シンナーなど）を絶対に使用しないでください。**

柔らかい綺麗な布で乾拭きをしてください。ケースが損傷したり、文字が変質したり、塗装がはがれたりする恐れがあります。また、機器内部に洗剤などが浸透し故障の原因になることがあります。

■ 本機

△警告

- **医療や介護関連、または空港、鉄道、港湾、放送局、中継局など電波を使用する施設での使用については各施設管理者に事前に問い合わせ、承認を得てからご使用ください。**

電波障害による機器の誤動作が重大な事故や妨害の原因となります。
- **運転中に本機を手に持って操作しないでください。**

このような行為は運転中の携帯電話使用と同様に罰せられます。
- **本機を振り回したり、投げたりしないでください。**

部品が外れて人や壁などに当たり、けがや故障、破損の原因になります。

- **大きな音量でイヤホンやイヤホンマイクなどを長時間使用しないでください。**

大きな音を連続して聞くと、耳に障害を与える原因になります。

△注意

- **付属品および、弊社指定のオプション品以外を使用しないでください。**

故障や感電など事故の原因になります。
- **指定以外の温度範囲で使用しないでください。**

記載の温度範囲以外でのご使用は故障、動作不良、発熱発火の原因になります。
- **充電器の端子に半田付けをしたり、端子間を金属類で接続しないでください。**

火災、発熱、感電、けが、故障の原因となります。
- **心臓ペースメーカーを使用している人の近くで、本機を使用しないでください。**

電磁妨害により機器が誤作動すると、人命にかかわります。

■ 別売 充電器

△警告

- **次の事項を守らないと、火災、発熱、感電、けが、故障の原因になります。**
 - 充電器に水を入れたり、濡らしたりしないでください。また水に濡れたときは使用しないでください。
 - 濡れた手で電源プラグや機器に絶対に触れないでください。
 - 充電端子接点部に金属類を差し込まないでください。
 - 湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所に置かないでください。

△注意

- **次の事項を守らないと、火災、液漏れ、発熱、感電、故障の原因になります。**
 - 10℃～+40℃以外の環境で充電しないでください。
 - 湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所に置かないでください。
 - 充電後や充電しないときは、ACアダプターを抜いてください。
 - 指定以外の電圧で使用しないでください。

■ 別売 ACアダプター

△警告

- **濡れた手で絶対にACアダプターに触れないでください。**

感電の原因になります。
- **アダプターや接続ケーブルに傷がある場合や、ACコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。**

火災、感電、故障、破損の原因となります。

- **次の事項を守らないと、火災、感電、故障の原因となります。**
 - 電源コード（以下コード）の上に重いものを載せないでください。
 - ホコリがたまる場所にあるコンセントに接続しないでください。（トラッキングと呼ばれる現象で発火することがあり、大変危険です。）
 - アダプターを抜き差しするときは、コードを引っ張らないでください。
 - コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
 - 水などの濡れやすい場所では使用しないでください。
 - アダプターをタコ足配線して使用しないでください。
 - 湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所では使用しないでください。

電磁ノイズ

インバーター回路を内蔵している電子機器およびハイブリッドカー、電気自動車の車内や周辺では電磁ノイズの影響を受けて、正常に動作できないことがあります。例）●LED照明機器　●電磁調理器　●給湯器　●自動車の電子機器　●太陽光発電装置

アフターサービス

○ **保証と保証書**

修理やメンテナンスなど、保証の詳細は販売店とお客様の間の契約が優先されますのでご購入時によくご確認ください。弊社の製品保証の内容は弊社発行の保証書に記載されています。別売のアクセサリと一緒にお求めになっても保証書が同梱されていないアクセサリ類は製品保証の対象に含まれません。保証書には購入店名、購入日の記入（または専用ステッカー貼付けなど）、記載の製造番号に間違いがないかを確かめの上、本書と一緒に大切に保管してください。記載がないときは販売店発行のレシート、納品書など購入店と購入日が証明できる書類と一緒に保存してください。購入店と購入日が証明できない場合は製品保証が無効となりますのでご注意ください。

○ **保証期間が過ぎたら**

お買い上げいただいた販売店または弊社サービス窓口へご相談ください。修理によって機能が維持できる場合には、お客様のご要望により有償で修理いたします。アフターサービスや製品に関するよくあるご質問は「アルインコ　電子FAQ」をキーワードにネット検索してください。ご不明な点がありましたら、お買い上げいただいた販売店または弊社サービス窓口へご相談ください。

○ **製造終了製品に対する保守年限に関して**

弊社では製造終了後も下記の期間、製品をお使い頂けるように最低限必要な補修用部品を常備しています。ただし、不測・不可抗力の事態により在庫部品に異常が発生したような場合はアフターサービスをご提供できなくなることもありますので、あらかじめご了承ください。

補修部品の保有期間は、生産終了後5年です

- **注意事項**
- 本機の変調方式は一般の受信機では傍受されないものですが、DJ-RX80を使えば他人でも簡単に受信できます。送信内容には十分ご注意ください。
- 改造、分解されたり銘板やラベル類が剥がされた製品は、技術基準適合から外れるため、修理をお断りすることがあります。また内部の部品は販売しておりません。
- 修理見積や保険用の証明書の発行は、一部有償です。
- 本機には明確に定められた製品寿命はありません。
- 樹脂成型時に細いラインが入ることがありますが、異常ではありません。
- 印字について美観上の問題が無い範囲でわずかなムラがあります。
- 使用条件によって端子部が変色することがありますが、異常ではありません。汚れるときどき乾いた清潔な綿棒で拭って清掃してください。
- 静電気が溜まりやすい場所や服装でイヤホンを装着するとき、耳に静電気ショックを感じるがあります。ドアノブなどに触れて感じることもあるショックと同じで、漏電のような異常ではありません。
- 付属品、および弊社指定のオプション品以外のアクセサリを接続して使用すると故障や動作不良の原因になることがあります。他社製品をお使いになっての不具合は保証期間に関わらず、製品保証の対象外です。他社製品を本機に使うための改造サービスは有償、無償にかかわらず行っておりません。
- 本機を何らかのシステムや電子機器の一部として組み込んで使用しないでください。事前の個別契約が無い限り、誤動作、不具合や損害が生じても一切の責任は負いかねます。
- 乾電池は推奨使用期限内にお使いください。古い電池は性能の低下、内部素材の劣化による液漏れの原因になります。使用期限は「月－2桁」または「月－西暦年号」の順で、本体またはパッケージに表示されています。例：01－23、01－2023は2023年1月を表します。
- 廃棄の方法は一般家電製品と同等です。普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境破壊の原因となります。電池類は外してリサイクルしてください。
- 本機は防水、防塵ではありません。水分や粉塵が本機内部に入ると故障した場合、保証の対象にはなりません。汗や工場での出る鉄粉などは意識していなくても内部に入りがちですので特にご注意ください。

電波法

- DJ-TX80は電波法に基づいて、技術基準適合証明（工事設計認証）を受けた製品で、右記の「**適マーク**」が印字されています。分解しないでください。改造して使うと罰せられます。
- 本機に貼付されたラベル類は重要です。次のことにご注意ください。
 - 機種名、数字や記号が書かれたラベル類は一切絶対に剥がしたり、他のシールなどで隠したり、貼り替えたりしないでください。技術適合の基準から外れ、違法機器とみなされることがあります。

- ラベル類が隠れるように他のシールやステッカーが貼り付けられていたら、修理の際に弊社サービスセンターで破棄させていただきます。ラベル類の印字が薄れてきた場合はお買い上げいただいた販売店が弊社サービスセンターにご相談ください。
- ラベル類が意図的に手を加えられていると判断した場合、修理をお断りすることがございます。不法無線局開設の補助に該当するためですのでご了承ください。
- 他人のガイドを故意に妨害したり、他人の首声を無断で受信して内容を漏らしたり、勝手に利用したりすることは電波法で禁じられていて、違反すると罰せられます。
- 電波行政の違いから海外ではお使いになれません。
- 本システムは混線防止のキャリアセンス方式の適用外です。使用中のチャンネルで送信するとお互いのグループの受信側で電波障害が起きます。

付属品の取り付け方

付属品をご確認ください

[共通]
保証書
取扱説明書（本書）

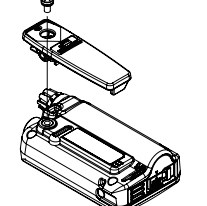
[DJ-TX80のみ]
ネジ付きベルトクリップ(EBC-58)
スぺーサー

[DJ-RX80のみ]
ネックストラップ（BB0014G）
イヤホン（EME-50）

注意	保証書にご購入の日付が記載されていないときは領収書やレシートを保証書といっしょに保管してください。ご購入日が証明できる書類がないと保証サービスは無効となりますのでご注意ください。
-----------	---

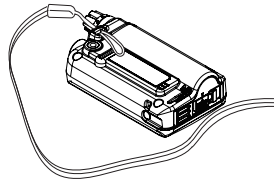
ベルトクリップの取り外し（DJ-TX80のみ付属）……………

本機のベルトクリップは出荷状態で取り付け済みです。ベルトクリップを取り外す場合はネジを取り外します。取り外しにはプラスドライバー（No.2）をご用意ください。

注意	ネジは必ずM3×5mmをご使用ください。サイズが異なるものは故障の原因となり、製品保証の対象外となります。また定期的にネジにゆるみがないか点検してください。ベルトクリップは消耗品です。スペア部品として販売していますので販売店にご相談ください。 <p>ベルトクリップ（ネジ付き）：EBC-58</p>
	

ネックストラップの取り付け（DJ-RX80のみ付属）……………

本機背面上部にあるストラップ用通し穴に取り付けます。

注意	・付属のネックストラップは、本製品専用です。他のものに使用しての破損は補償できません。ネックストラップは消耗品です。スペア部品として販売していますので販売店にご相談ください。 <p>ネックストラップ：BB0014G</p> ・本機を使用する際はストラップを突起物に引っかけたり、シュレッダーのような機器に巻き込まれないよう注意してください。怪我の原因となります。 <p>・付属品以外のストラップを使用する事故は製品保証の対象外です。</p>
	

電池の入れ方とご注意

単三乾電池またはオプションのニッケル水素充電電池（EBP-179）1本を使用します。

注意	アルカリ乾電池をお使いください。マンガン乾電池は使用時間が極端に短くなります。リチウム乾電池も使用でき、アルカリ乾電池より長持ちしますが、減電池表示後は数分で使用できなくなります。
-----------	--

①**カバーを開ける**


ロックカバーをOPEN▶側へスライドさせながらカバーを開けます。

②**電池を入れる**

単三形乾電池、またはニッケル水素充電電池（EBP-179）を[－]側から入れます。平坦な方が[－]です。電池の極性を間違えないようご注意ください。

③**カバーを閉める**

カバーを本体上方向へ押さえて閉めてください。

注意	・使用しないときは必ず本機から電池を取り外してください。液漏れや充電不良の原因となります。 <p>・電池は乾いた冷暗所で保管してください。日光が当たったり温度・湿度が高かったりすると破裂、液漏れ、劣化の原因となります。</p>
	

充電電池および充電器（別売）

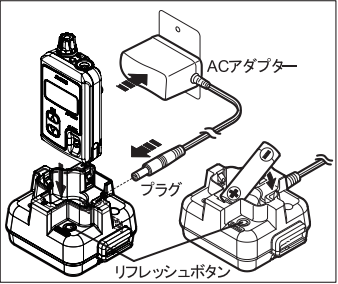
- ニッケル水素充電電池：EBP-179(1.2V 1900mAh)
- シングル充電器セット：EDC-311A(ACアダプター付属)
- 5口充電スタンド：EDC-312R
- 連結充電スタンド：EDC-311R(連結ケーブル付属)
- 連結用ACアダプター：EDC-162

充電電池は出荷時には十分に充電されていません。お買い上げ後に満充電してからご使用ください。充電器を使用して空のニッケル水素充電電池を充電するのに要する時間は約6時間です。充電器の動作保証範囲は、0〜+40℃です。

- 注意**
- ・市販の単三形充電電池はEBP-179と形状が異なるためご使用になれません。弊社充電器は対応する弊社製品専用です。市販の充電電池を充電することはできません。
 - ・充電するときは本機の電源を切ってください。電源を入れたままだと満充電にならないことがあります。
 - ・本機および充電器の充電端子はときどき乾いた布で掃除してください。汚れていると接触不良の原因となります。
 - ・本機をいずれかのポケットに挿入すると赤LEDが点灯するが、別のポケットに挿入すると緑LEDが点灯する、あるいはその逆の動作をすることがあります。充電開始・完了を決定する回路の個体差により、このような動作をすることがありますが異常ではありません。
 - ・充電電池を持ち運ぶ場合は、端子がショートしないようにビニール袋に入れるなど注意してください。端子がショートすると、大電流が流れてやけどや火災を引き起こすおそれがあります。
 - ・ニッケル水素充電電池を保存するときは、満充電した状態で高温多湿を避けて保存してください。ニッケル水素充電電池を継ぎ足し充電したり、6ヶ月以上ご使用にならなかったときは、一時的に性能が低下し使用時間が短くなる場合があります。（メモリー効果）その場合は下記の方法でニッケル水素充電電池のリフレッシュをおこなってください。
 - ①本機にニッケル水素充電電池を装着し、充電器に挿入します。（またはニッケル水素充電電池単体を充電器に挿入します。）
 - ②充電器のリフレッシュボタンを押すと、緑LEDが点滅して放電を開始します。
 - ③放電が完了すると、赤LEDが点灯して自動的に充電を開始します。
 - ④充電が完了すると、緑LEDが点灯します。
 - ⑤上記の要領で、充放電を3回程度繰り返します。リフレッシュの効果が無いときは電池が消耗しています。正しく使っていても電池は消耗するので、3年をめどにお買い換えをお勧めしています。

シングル充電器セット（EDC-311A）の使用方法

- ①本機にニッケル水素充電電池（EBP-179）を装着します。
- ②ACアダプターのプラグを充電スタンド背面にある、いずれかのジャックに接続します。
- ③ACアダプターを家庭用コンセントAC100Vに接続します。
- ④本機を充電スタンドのポケットに挿入します。充電が開始すると赤LEDが点灯します。
- ⑤充電が完了すると、緑LEDが点灯します。
- ⑥ニッケル水素充電電池単品で充電することもできます。極性に注意して充電スタンドに装着してください。



連結充電スタンド（EDC-311R）の使用方法

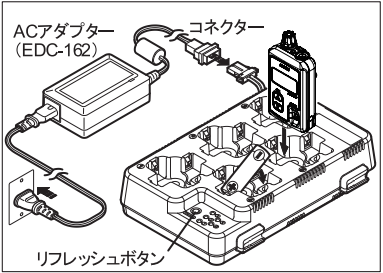
シングル充電器(EDC-311A)に連結充電スタンド(EDC-311R)3台まで接続し、最大で4台を同時に充電できます。

- ①充電スタンド同士を連結します。
- ②充電スタンド裏面のジャックに付属の連結ケーブルを接続します。
- ③ACアダプターのプラグを端の充電スタンド背面のジャックに接続します。
- ④ACアダプターを家庭用コンセントAC100Vに接続します。
- ⑤本機を充電スタンドのポケットに挿入します。充電が開始すると赤LEDが点灯します。
- ⑥充電が完了すると、緑LEDが点灯します。

5口充電スタンド(EDC-312R)の使用方法

1台の充電器で最大で5台を同時に充電できます。

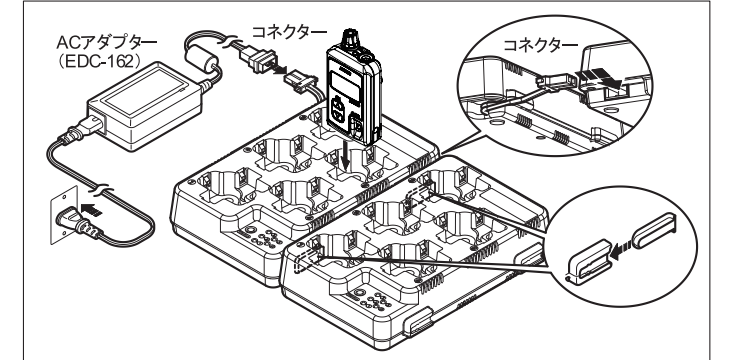
- ①充電スタンドと連結用ACアダプター（EDC-162）のコネクターを接続します。
- ②連結用ACアダプターを家庭用コンセントAC100Vへ接続します。
- ③本機を充電スタンドのポケットへ挿入します。充電が開始すると赤色LEDが点灯します。
- ④充電が完了すると緑色LEDが点灯します。
- ⑤ニッケル水素充電電池単品で充電することもできます。極性に注意して充電スタンドに装着してください。



5口充電スタンド(EDC-312R)の連結使用方法

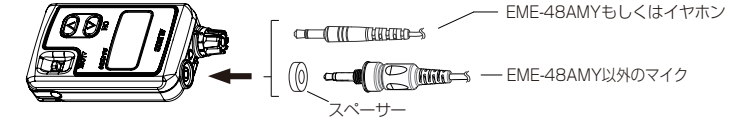
5口充電スタンドを2台接続し、最大で10台を同時に充電できます。

- ①充電スタンド背面のコネクターを接続します。
- ②充電スタンド同士を連結します。
- ③一端の充電スタンドと連結用ACアダプターのコネクターを接続します。
- ④連結用ACアダプターを家庭用コンセントAC100Vへ接続します。
- ⑤本製品を充電スタンドのポケットへ挿入します。充電が開始されると赤LEDが点灯します。
- ⑥充電が完了すると緑LEDが点灯します。
- ⑦スタンドの連結を切り離す場合は、断線を防ぐために先に背面のコネクターを抜いてください。



マイク、イヤホン（DJ-TX/RX80のオプション）の取り付け

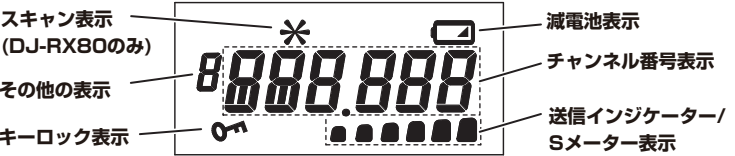
マイクもしくはイヤホンのプラグをジャックに差し込みます。



- 注意**
- ・プラグを取り外す際は、プラグの胴部分を指で持って、引き抜いてください。コードを引っ張ると、コードの消耗を早めるばかりでなく、故障の原因となりますので絶対にお止めください。
 - ・イヤホンは消耗品です。ご購入直後の初期不良以外、製品保証の対象外とさせていただきます。
 - ・弊社純正以外のオプション品を接続しての不具合は、製品保証の対象外となりますので充分ご注意ください。また弊社は一切の責任を負うものではありません。

各部の名前とはたらき

ディスプレイ



- ✕モ リセットしたときは全点灯しますが、上記に記載のない表示は本機では使用していません。

前面部

電源/音量ツマミ
時計方向に回すと電源が入ります。DJ-RX80ではさらに回すと音量が調整できます。DJ-TX80のコールバック（自声モニター）音量はセットモードでLoとHiの2段階切り替えです。ツマミでは調整できません。

ディスプレイ

△（アップ）キー
チャンネルを合わせるとき、セットモードの項目を切り替えるときに押します。

▽（ダウン）キー
チャンネルを合わせるとき、セットモードの設定値を変更するときに押します。

基本操作

キー操作について

「キーを押す」はしっかり押した後、すぐに離すことを指します。「キーを長押し」は機能が動作するまで押し続けることを指します。

【共通】電源を入れる、切る

電源/音量ツマミを時計方向に回すと電源が入ります。

反対に回し切ると電源が切れます。



【重要】イヤホン断線検知機能について

“EAr-nG”表示は警告メッセージです。電源を入れた時のみ表示されます。使用中にイヤホンが断線した場合、この表示は出ませんのでご注意ください。

- ・DJ-RX80…接続しているイヤホンが断線しています。お買い換えください。イヤホン接続していない場合はこの表示は出ませんが異常ではありません。
- ・DJ-TX80…マイクEME-48AMY接続時に電源を入れると5秒間、この表示が出て消えますが警告ではありません。マイクに別売イヤホンを接続しているときは表示がでません。そのイヤホンが断線しているとその表示が出ます。

【DJ-RX80】音量を調整する

電源を入れてツマミを回すと音量が調整できます。後述の「ガイド音声を受信する」をお読みください。DJ-TX80は送信機なので音量調整はありません。

【共通】チャンネルを合わせる

▽/△キーを押すとCH01～CH28の間でチャンネル番号が変わります。同じガイドグループの全てのDJ-TX80とDJ-RX80のチャンネル番号を同じにします。CH01やCH28は選ばれやすく、混信しやすいためご注意ください。もし同じ場所で複数のグループが使うとお互いに電波干渉して受信しにくくなったり、別のチャンネルの音が聞こえることがあります。チャンネルは5つ以上離して、お互いの音声が聞こえない番号を探して設定してください。


【DJ-TX80】ガイド音声を送信する

- ・接続したマイクの送信ボタン（PTTキー）を押します。一度押すと送信状態を保持し、再度押すと送信を止めます（ハンズフリー）。セットモードの送信方法を「Pt-Ptt」にすると、送信ボタンを押している間、送信し、離すと送信を止めます。送信方法を「Pt-Aut」にすると、電源を入れチャンネル番号が表示された後、もしくはチャンネル番号を切り替えた後、約3秒後に自動で送信する状態になります。送信が始まると赤LEDとディスプレイの送信インジケーターが点灯します。マイクと口は5cm程度離して普通の声量で話しますが、声の個人差で聞きづらかったり歪んだりするときはEME-48AMYであればマイク感度調整L/M/Hスイッチで調整します。Hiは小さい声の人、Lは大きな声の人向けです。うまく調整できないときや感度切り替えが無いマイクは下記のセットモードの「マイクゲイン」で調整できます。歪むときは小さい数字、声が小さいときは大きい数字にします。
- ・本機はデジタル方式ですが、チャイムや動物の鳴き声など効果音を交えた音声も自然に近い音で送信できます。
- ・送信を止めるとLEDとインジケーターが消えます。セットモードの送信方法を「Pt-HLd」に設定時、独り言などが送信されないよう、ガイドが終わったら必ず送信を止めたことを確認してください。このように操作ができないときはセットモードの送信方法を「Pt-Ptt」にします。
- ・セットモードのコールバックを「CLb-Lo」もしくは「CLb-Hi」にするとガイド中の自分の声が正しくオンエアされているか、イヤホンからモニターできます。※コールバックはEME-48AMYと別売のイヤホン（AD001もしくはEME-27）の組み合わせで使用できます。

【DJ-RX80】ガイド音声を受信する

音量を小さめにしてイヤホンを耳に着けます。ガイド音声を受信できたら徐々にボリュームを上げて音量調整します。音声受信中は緑LEDが点灯し、ディスプレイに受信信号の強さに応じたインジケーターが点灯します。受信が終わったらガイドの指示に従ってください。

キーロック（誤動作防止機能）

チャンネルなどの設定が全て終わったらキーロックスイッチを上側に切り替え「

セットモード

本ガイドシステムの機能用途に合わせてカスタマイズできます。


- ①電源を切った状態で△とマキーと一緒に押したままで電源を入れます。Setのあと1bAt-ALが表示されます。
- ②値を変えたければマキーだけを押します。押すごとにALとniが切り替わります。今の項目の値が用途に合う状態であれば、△キーを押して次の項目に移動します。押すごとに機種によって下記のリストのような項目が表示されます。
- ③同様に△キーで項目を選び、マキーで値を選びます。△キーは戻ることはできません。
- ④設定が終わったら最後の項目「End」を選んでマキーを押すと操作画面に戻ります。※「End」を選んでマキーを押さない設定の変更は保存されません。

セットモード	機能説明	選択項目	初期値
bAt-AL	電池選択（アルカリ/ニッケル水素）	AL/ni	AL
bP-Lo	ビープ音量（操作音）	Lo/Hi/OFF	Lo
LmP-5	ランプ(液晶照明)	5秒/OFF/ON	5秒
LEd-on	LED（消灯）	ON/OFF	ON
Pt-HLd（DJ-TX80のみ）	送信方法	PTT/HOLD/AUTO	HOLD
CLb-oF（DJ-TX80のみ）	コールバック（自声モニター）	OFF/Lo/Hi	OFF
miCG-5(DJ-TX80のみ)	マイクゲイン	1/2/3/4/5/6/7/8/9	5
SCn-oF（DJ-RX80のみ）	スキャン	ON/OFF	OFF
End	マキーを押すとセットモードを終了	-	-

セットモードの詳しい説明は弊社ホームページをご覧ください。
<https://www.alinco.co.jp/> >製品情報>通信技術>ダウンロード

減電池表示

別売EBP-179充電電池を使うときはセットモードの「電池選択」でniを選択しないと表示が不正確になります。初期設定は市販の単三アルカリ乾電池ALです。

電池の残量が少なくなると「

- ✕モ 「電源が入らない」「オンオフを繰り返す」「ディスプレイ表示が消える」「ハウリング」などの症状が出た場合も電池の消耗が考えられるため、新しい電池と交換してください。電池選択（セットモード）設定が適正でないとき正しいタイミングで電池交換時期を表示しません。

リセット

設定がわからなくなったときに初期化します。

△キーとマキーを同時に押しながら電源を入れ、そのまま10秒間押し続けます。ディスプレイが全点灯するとリセットが完了します。その後、△キーとマキーを離します。



故障とお考えになる前に

症状	原因	処置
電源が入らない。	電池の入れ方が間違っている。	電池を正しく入れなおしてください。
表示が消える。	電池の残りが少ない。	新しい電池と交換してください。充電電池を充電してください。
音が出ない。	音量が低すぎる。	適切な音量に調整してください。
受信できない。	相手とチャンネルが違う。	同じチャンネルに合わせてください。
LEDや表示は正常なのに送受信できない。	相手と距離が離れてすぎている。電源入切の間隔が短い。	通信距離を目安に送信してください。電源を切って10秒後に入れなおしてください。
キー操作ができない。	キーロックされている。	キーロックを解除してください。
充電できない。	充電端子が汚れている。充電電池が劣化している。充電電池が専用品でない。	充電端子の汚れを取り除いてください。新しい充電電池に交換してください。専用充電電池EBP-179を使用してください。

※ 充電電池の残りが少ないと誤動作することがあります。新しい電池に交換してください。

オプション一覧

【共通】

- EBP-179 ニッケル水素充電電池
- EDC-162 連結充電用大容量ACアダプター
- EDC-311A シングル充電器セット(ACアダプター付属)
- EDC-311R 連結充電スタンド(連結ケーブル付属)
- EDC-312R 5口充電スタンド(別売EDC-162が必要)
- EBC-58 ネジ付きベルトクリップ（DJ-TX80付属）
- EBX-G12 ガイドシステム用キャリアケース

【DJ-TX80用】

- EME-48AMY マイク
- EME-27 コールバック機能用イヤホン(耳かけ型)
- AD001 コールバック機能用イヤホン(カナル型)
- EME-62A 咽喉イヤホンマイク カナル型※

【DJ-RX80用】

- EME-50 耳かけ式イヤホン（DJ-RX80付属）

※付属のスペーサーをご利用ください。

定格

※仕様、定格は予告なく変更する場合があります。

	DJ-TX80	DJ-RX80
周波数	806.1250～809.7500MHz(28CH)	
電波形式	F1D F1E (GFSK)	
送信出力/音声出力	10mW	25mW以上（32Ω）
定格電圧	DC1.5V（単三形電池1本） / DC1.2V（EBP-179使用時）	
使用時間の目安	約10時間（単三形アルカリ乾電池1本） 約9時間（EBP-179使用時）	
動作温度範囲	－10℃～+50℃（充電：0℃～+40℃）	
寸法	高さ74.8mm×幅46.8mm（突起物除く） 電池収納部の突起除く厚さ20.3mm（厚さ最大27.7mm）	
質量	約80g（単三形乾電池含む）	

ガイド範囲　：運動場のような障害物のない屋外の平地で40～60m程度
※屋内は建物の形状、壁などの障害物の有無で大きく変わります。
混信について：同じチャンネルで複数のガイドが送信すると受信側でガイドの音が聞こえない、両方の音が聞こえる、など動作が不安定になります。

- ・本書内のイラストは一部、実物とは字体や形状が異なったり、表示を省略しています。無断転載は禁止されています。
- ・乱丁、落丁はお取り替えいたします。

DJ-TX80, RX80 セットモードについて

DJ-TX80, RX80 ガイドシステム送信機、受信機は、各種機能を用途に合わせてより使いやすくするためにカスタマイズすることができます。ここでは取扱説明書で操作方法を説明した「セットモード」について詳しく説明します。

※文中のローマ字はディスプレイの表示、「設定値」は変更や設定ができる内容、「初期値」は出荷時の設定です。

※セットモードの操作方法は最後のページにも記載しています。

1: 電池選択機能「bAt」

設定値 AL/ni (初期値 AL)

減電池アイコンで電池残量を正しく表示させるため、お使いの電池に合わせてください。誤った設定にしても故障の原因にはなりません、減電池表示が不正確になります。

AL: アルカリ乾電池

ni: ニッケル水素充電電池 EBP-179

※マンガン乾電池は使用時間が極端に短くなります。リチウム乾電池も使用できアルカリ乾電池より長持ちしますが、減電池表示後は数分で使用できなくなります。

2: ビープ音量「bP」

設定値 Lo/Hi/OFF (初期値 Lo)

本体から鳴るビープ音（操作音）の音量を変更することができます。

Lo: ビープ音量小

Hi: ビープ音量大

OFF: オフ

「OFF」に設定するとすべてのビープ音（キー操作音、電源起動時の音など）が鳴らなくなります。

3: ランプ機能「LmP」

設定値 5 秒/OFF/ON (初期値 5 秒)

液晶ディスプレイの照明設定です。

5 秒： 初期状態で、キー操作（キーロック操作と音量調節以外）をすると自動的に 5 秒間照明が点灯します。

OFF： 常時消灯します。

ON： 常時点灯したままになりますが、電池の消耗がとてま早くなります。

4: LED 機能「LEd」

設定値 ON/OFF (初期値 ON)

OFF にすると動作状態を色で知らせる LED を消灯できます。少しの光でも邪魔になるような特殊な用途以外は初期値の ON でお使いください。

5: 送信方法切り替え機能「Pt」(DJ-TX80 のみ)

設定値 PTT/HOLD/AUTO (初期値 HOLD)

どのように送信するかを選びます。

PTT： マイクの PTT キーを押している間送信し、離すと送信を止めます。話しているときより無言時間のほうが長いときに最適です。

HOLD： PTT キーを一度押すと送信状態になり、もう一度 PTT キーを押すまで送信を続けます。無言時間が短いときやハンズフリーでガイドしたいときに最適です。

AUTO： 電源を入れてチャンネルが表示された後、またはチャンネルを変更してから約 3 秒経過すると自動で送信して、次に電源を切るまで送信状態を保ちます。通訳のようなシナリオが無いガイドなどでシステムの操作を気にせずお使いになれますが、無言時の咳払いや打ち合わせのような不要な音声も送信されますのでご注意ください。

参考 「HOLD」 と 「AUTO」 について

PTT キーロック機能が無いマイク類を使うときにロック代わりに使うことができます。休憩、手洗い、打ち合わせ等の前には必ず送信状態になっていないことをお確かめください。

※DJ-TX80 の音声は市販のラジオや受信機では聞くことができませんが、DJ-RX80 を持つ人は誰でも後述のスクラン機能を使って受信できます。ガイドシステムの電波はそれほど遠くまでは伝わりませんが、秘密やプライバシーが漏れないよう送信時は十分留意してください。

6: コールバック機能「CLb」(DJ-TX80のみ)

設定値 OFF/Lo/Hi (初期値 OFF)

OFF: オフ

Lo: コールバック音量小

Hi: コールバック音量大

コールバック機能を「Lo」もしくは「Hi」に設定すると、別売のマイク EME-48AMY と別売のイヤホン (AD001 もしくは EME-27) 使用時に送信中の自分の声をモニターすることができます。「話したつもりだったが、送信できていなかった」といった PTT キーの操作ミスを防げます。

7: マイクゲイン機能「miCG」(DJ-TX80のみ)

設定値 1/2/3/4/5/6/7/8/9 (初期値 5)

マイクの感度が調整できます。大きくするほど受信音声が大きくなります。最適値は送信者の声量、口とマイクの距離などで変わるので DJ-RX80 でモニターしながら最適になるように調整します。大きすぎると音が歪むのでご注意ください。

8: スキャン機能「SCn」(DJ-RX80のみ)

設定値 ON/OFF (初期値 OFF)

信号を自動で探して受信します (スキャン)。「ON」にするとスキャン操作ができます。管理者がチャンネル設定する前に、別のユーザーの混信が無いかチェックするときに使うほか、受信端末が多いときに後述の「参考」の方法でチャンネルの自動設定ができます。

- ・ △または▽キーを長押しすると表示に「*」が点滅し、△キーは昇順、▽キーは降順にスキャンを始めます。信号を受信するまでスキャンを繰り返します。
- ・ 信号を受信するか△または▽キーを押すと止まります。止まっているときはマニュアル操作と同様にキーを短く押してチャンネルを切り替えられます。スキャンしていないときは「*」が消灯します。
- ・ 受信中の信号が途切れても、スキャンは自動で再開しません。

参考

当ガイドシステムユーザーが近くに居らず、DJ-TX80を1台だけで送信する、混信が無い環境では下記のような使い方ができます。送信側のチャンネルを変更しても受信端末はそれを自動で見つけてくれるので受信端末が多いときにチャンネル変更の手間が省けます。同じ場所で複数のユーザーグループがあると、別グループの信号を受信するなど動作不安定になるのでご注意ください。

- 1: 受信端末を全てスキャン設定にする。
 - 2: 予め設定しておいたチャンネルで送信する。（台数が多いときは時間がかかるのでPTT切り替えをHOLDかAUTOIにしておくことをお勧めします。）
 - 3: 受信端末の△キーまたは▽キーを長押ししてスキャンを開始する。送信側の信号を見つけると自動でスキャンを止めて受信を始める。
 - 4: すべての受信端末のスキャンが止まり、正しく受信していることを確認する。
 - 5: 受信端末をキーロックする。
- ※電源を切っても設定を保持しています。

セットモードの操作：

1. 電源を切った状態で△と▽キーを一緒に押したままで電源を入れます。[Set]のあと[1bAt-AL]が表示されます。
2. 値を変えたいければ▽キーだけを押します。押すごとにALとniが切り替わります。今の項目の値が用途に合う状態であれば、△キーを押して次の項目に移動します。設定項目は機種によって異なります。
3. 同様に△キーで項目を選び、▽キーで値を選びます。前の項目に戻ることはできません。目的の項目になるまで△キーを押し直してください。
4. 設定が終わったら最後の項目「End」を選んで▽キーを押すと操作画面に戻ります。「End」を選んで▽キーを押さないと確定しません。

以上

アルインコ(株) 電子事業部

PW0001
FNFG-EE